

ほっ カイロ  
北-Chiro



Vol. 4 [2010年3月号]

■勉強会のお知らせ

- 富山例会 第2、第4全曜日22時～ 高橋カイロプラクティック全尽堂にて
- 黒部例会 第3全曜日21時～ みやざき接骨院にて
- 金沢例会 勤労者プラザにて (問合せ:高橋克典まで)

北-Chiro 編集委員(広報担当)

・高橋登

〒930-0138 富山市奥羽6068-3 高橋接骨院

【電 話】076-434-4611

【Eメール】ntakahas@poppy.ocn.ne.jp

・藤岡敦己

〒939-8074 富山市大町南台1-1 快癒館

【電 話】076-493-6654

【Eメール】e-mail@kaiyukan.info

## ■自己紹介……野原英昭

北陸カイロ師協会で、親睦担当をしています野原英昭です。私とカイロの出逢いは、高橋克典先生からの手紙でした。その手紙にはカイロプラクティクを勉強しませんか？という内容でした。当時の私は、自分の知識や技術に不安があり、何か新しいスキルを身につけたいと思っていた矢先でした。その後、高橋先生よりカイロのいろはを教えてください、NCAにも入学し勉強させてもらいました。

現在は、保険治療の他に自由診療もやっています。ここまでくるのに個人的には、紆余曲折があったのですか、何とかカイロを続けています。自分なりに工夫し考え 日常の治療に取り入れています。



### 【インタビュー】

#### Q 1. 出身校は？

柔整:北信越柔整専門学校

カイロ: NCA (日本カイロプラクティックアカデミー)

3年で中退

その後: 高橋全尽堂カイロ学校で研修中

#### Q 2. 治療院名は？

野原接骨院(射水市戸破)

#### Q 3. 治療歴は？

平成 10 年開業 今年で 12 年目

#### Q 4. 得意技は？

患者を丸め込んで、妙に納得させてしまふ所

#### Q 5. 好きな歌手・女優は？

梅宮アンナ



#### Q 6. 最近感動したことは？

スキーに行って娘が上手に  
パラレルで滑った事



#### Q 7. 世の中で好きなもの(こと)は？

風呂上りの 1 杯

#### Q 8. 愛読書は？

週刊ポスト



#### Q 9. 座右の銘は？

不断的努力

#### Q 10. 将来の夢は？

自信を持った治療し、患者さんに喜んでもらえるようになること

## ■自己紹介……佐野繁昌

はじめまして、石川県金沢市で鍼灸院を営んでいます佐野繁昌です。

カイロの勉強会へは、脊柱への刺激が筋骨格系の痛みや内臓の働きになぜ影響するのか興味があり、東先生のすすめもあり参加することになりました。

また、鍼灸でも脊柱の傍らに内臓と関係があるツボが配列されており、何か関係やヒントがあるのではないかと、興味深深で参加させていただいていま

した。勉強会の基礎科では機能解剖を中心に学ばせて頂き、大変勉強になりました。臨床科では内



職の働きや、様々なテクニックや考え方を学ばせてもらいました。

また、高橋先生の一押しのお話の膜系のお話も聞いて鍼灸の考え方が変わりました。4年間勉強させてもらい現在たどり着いている答え(ゴールではありませんが…)は、鍼灸における経絡は受容器が存在する筋膜などの膜系の連結で、経穴(ツボ)とはその膜系上に存在するトリガーポイントなどの自由神経終末ではないかと…そう考えた方が生理学的に自然なんじゃないかと思っています。

カイロも鍼灸も筋肉のトーンや働きを整えることにより、受容器を通して疼痛の軽減や内臓機能の回復に働きかけていると思っています。今のところは…高橋先生どうですか?\*

カイロの勉強会に参加させていただいたおかげで様々な考えが湧いてきて、ワクワクドキドキしながら毎日の治療ができています。本当にありがとうございました。

最近では息子のサッカーの審判などでなかなか参加できませんが、これからも宜しく  
お願いいたします。



### 【インタビュー】

Q 1. 出身校は?

明治鍼灸大学

Q 2. 治療院名は?

佐野はり治療院

Q 3. 治療歴は?

開業9年目

Q 4. 得意技は?

巧みな話術

Q 5. 好きな歌手・女優は?

自分かな?

Q 6. 最近感動したことは?

息子がサッカーで負けて苦やし泣きしているのを見たとき

Q 7. 世の中で好きなもの(こと)は?

寝る前に色々考えて答えが出ず睡眠に負けること

Q 8. 愛読書は?

ビジネス書籍



Q 9. 座右の銘は?

石橋をたたいて渡る

Q 10. 将来の夢は?

痛みのない暮らし



### ■症例報告……竹内 彰

この度、北-Chiro編集担当から症例報告の依頼を受け拙い報告書を披露することになりました。ガツンな言葉もあるかと思いますがお評しをいただいとお目通し下さい。

しかし今年の予報は見事にハズレましたネ、強烈な冷え込み大雪に見舞われ、愚痴は言いたくないが、春の待ち遠しいこの頃となりました。天候と平行して政治も



ダメ、経済もダメ、あの大相撲協会も七転八倒、大企業ものたうち回っている感があります。

この程度のことで沈没する日本ではないと思いますが、日曜の夜には、坂本竜馬を呼んできて国民を元氣付けようNHKも躍起になっております。+の思考で受け止めて、こうう時世こそ

やせ我慢でなく虚心平気、泰然自若の心境で生き抜きたいものです。  
前置きはこの位にしまして症例報告に移ります。

診察時間も過ぎ、電気も消してもう終わろうかなと、玄関のカーテンも引こうとした時です。  
老婦と見るのはまだ早く、かと言ってけっして若くは見えないご婦人が(67歳)片足を引きずる様な歩き方をされて「まだいいですか」と入ってこられました。「どうされたのですか」と尋ねますと、「私オッチョコチョイのどこがありまして」階段から飛び降りた(30数cm位)とのことです。右膝が曲がらないと言われます。  
仰臥位になっていたいで膝を見せて頂きました。自力で曲げてどうか30°位です。  
私が腿部下端を把握して曲げ様としても弾撥現象を起こしてしまいます。  
生け花のお師匠さんをしておられるとのことで、「私何時間でも正座をしていられるのですが」と情けなさそうな顔になっています。  
〇〇歳過ぎの手習いも手伝ってこれは腕の見せ所と治療を始めました。



【検査】ファベレパトリック、マックマレーテスト…陽性

【治療】

1. 患(右)側に立ち直接手(右)手掌で踵を把握 前腕尺側側を足部内側を通り前脛骨筋部に近づく様にセット  
足関節の過度外反持続保持が可能となります
2. 間接手中指を関節裂隙に当て直接手を足底から踵骨を把握し足関節を内旋  
膝関節を可能な限り内転位とし持続保持
3. 直接手手掌で足底を把握 足関節の外反 内反の運動を小刻みに操作  
1~3を繰り返すごとに若干の重力を膝関節に入れ屈曲の可動性を狙う
4. 仙腸関節合わせ
5. 足部関節モビリゼーションを施行

【結果】

劇的という、オーバーかもしれないが、最初ファベレパトリック、マックマレーテストもできなかったのが、可能となり可動域も90° 120° 150°と可動範囲も大きくなり、最後は踵が臀部に接触可能となりました。

原因から想定して着地の時若干の回旋が起きて損傷されたものと思います。半月軟骨の損傷かMCL、ACLの損傷か確定できずですが、イヤな感じも余り残らず、結果は良好となりました。

「アア ヨカッタ、しばらく通った方がいいですよネ」。……………

その後の通院はありません。

以上症例報告と致します。まだまだ寒い日が続きます御慈愛下さい。



## ■黒部勉強会レポート……宮崎るるみ

昨年から月に一度、黒部で山田先生を中心にした勉強会をしています。今回は、そのレポートをだせー！っと、上からの通達(上とは、広報をしている先生で意外とガンコ先生 笑)ですので、仕方なく引き受けました。



(ありがとうございます)

山田先生も初めて自分中心に勉強会をされるので、この1年間は手探り状態だったと思います。しかし、私は去年1年参加して、とても復習にもなり、勉強にもなりました。

とにかく、平日の夜の勉強会なので、時間を無駄なく集中しましょう！っていう事で、21時から24時まで。



内容は、まず身体の外から内臓の位置を立体的に把握し、わからなかったら、毎回、本で確認しながら手で感じとる。そして、その内臓を少し押したら、どんな感じがするか？患者さんに聞いてみる。例えば押しているトコが気持ち悪い、痛い、か開く。

術者は、関連筋を使ってモニターしながら変化をみる。次に、頭の中(脳)で感じてもらう。例えば、脳の中が硬い、暗い、黒い等あるかないか、その何かあったら、消えるまでずっと感じてもらう。術者は内臓に違和感のあるトコを押しながら、患者さんの消えるまで待つ。そーすると、内臓の違和感のあったモノが無くなり、関連筋の筋肉も柔らかくなる。患者さんも脳の中、内臓の違和感が無くなり楽になる。毎回、違う内臓を課題して勉強会をしています。

簡単に説明するとこんな感じですかねー。下手なレポート(説明)でわからないって、思っている先生は、一度参加してみてください。なんでも、わからない事をそのままにしている、前に進みませんから、まず実行してください！先生方もぜひ参加して一緒に勉強しましょう！

## ■本の紹介……藤岡敦己

### 「ありがとう」(高木善之 著)

NPO法人ネットワーク「地球村」の代表である高木善之さんの本です。以前に高木さんの講演会を聞いた事があるのですが、その中で「私は全ての著作権を放棄しています。どんどん紹介していただいて結構です」とおっしゃっていました。この本は、今年友人からプレゼントされたのですが、とても感動したので内容の一部をご紹介します。

### ハゲ

娘は生まれたとき頭に3センチくらいのアザがあり、そこだけ髪が生えません。

娘にそのことを知らせています。「加乃(かの)は生まれたときからアザがあって、そこだけ髪が生えないんだよ」とよく見せます。普段はそこは髪で隠れています。

うちでは事実を話すだけで、そこにいい悪いなどの余分な意味をつけません。

小学校に入学してしばらくして担任の先生から電話がわかりました。

「高木さん、おたの加乃ちゃん、頭にハゲがありますね。きょう外へ出たとき風が強くて、髪の間からハゲが見えましてね、周りの子供たちが『あ、ハゲやハゲや』と騒いだんです。私はとっさに

どうしようかと迷っていたのですが、加乃ちゃんに『見て見て、私ね、生まれたときからアザがあつてね、ここだけ髪が生えないの』と言って、自分で髪を上げてみんなに見せて回ったんです。そしてみんなも『どうして』とか『もういっぺん見せて』とか言って何べんも納得するまで見たんです。するとあとは何も言わないんです。驚きました。これだったらイジメは起きないですね…どんな子育てをしているんですか?と驚かされていました。



### 古い筆箱

うちではあまり新しいものを買いません。

娘が小学校に入る時、妻は自分の古い皮製の筆箱を出してきて、「これはお母さんが小学校の時から大切に使っていた宝物なの。これを買ってくれたお父さん、加乃のおじいさんは、お母さんが小学校の時に亡くなったの。お母さんはこれをお父さんの形見としてとても大切にしていたのよ。お前が大切に使うんだったら、あげようか」と話しました。



娘は「うん、大切に使うからちょうだい!」と言って、それをもらいました。

ある日、担任の先生から電話がかかってきました。

「加乃ちゃん、古い筆箱もっていますね。今日それがクラスで話題になりましてね」

先生の話によると、男の子が娘に「お前の筆箱、古いやないか、僕のは困難や出」と自分のピカピカの筆箱を自慢したのです。ほかの子も周りに集まってきて、娘の古い筆箱のことはやし立てたそうです。

それに気付いた先生が、とっさになんて言おうかと迷っていると、娘は「「ねっ、古いでしょ! いいでしょ! これはお母さんが子どもの頃から大切に使っていたんだって。おじいちゃんの見聞の。私も大事に使って、私の子どもにこれをあげるの」と言ったそうです。

周りの子どもたちは一瞬シーンとなり、そしてしばらくすると男の子たちが「ふーん、ええな」と言っていたそうです。

先生は、それを見ていて大きなショックを受けたそうです。

### ■編集後記

総会での「会報を4回発行すること」という上意の元、先生方に原稿の執筆をお願いする際には「控え控え!これが目に入らぬか〜!吾輩は編集局であるゾ。吾輩の命に従わぬ者は、ハゲをうつすゾ〜!」と脅した(?)甲斐あって、無事に使命を果たす事ができました。

ご協力頂いた先生方に、深く感謝いたします。

来年度につきましては、継続されるかどうかまだ分かりません。予算、期待、意欲などを考慮して、来年度の総会で継続するか否かを決めたいと思います。総会の案内は、後ほど総務担当から送付されてきますので、できる限り参加して、この会をより好いものにしていきましょう。

それでは、また会う日まで